

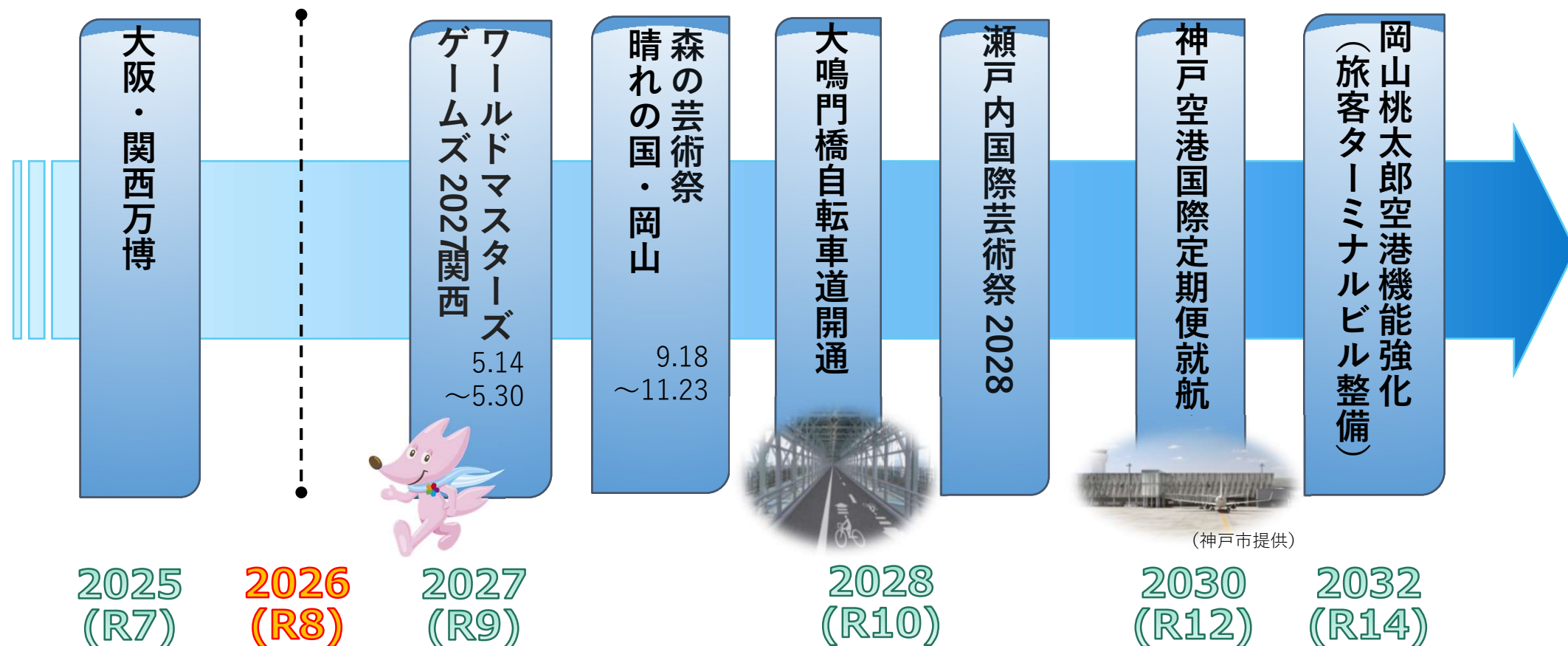
# 広域観光の推進

～兵庫・岡山両県知事会議～

# 新時代に向かう兵庫県内外の新たな動き

## 関西・瀬戸内県内のイベントを通じた連携の推進

### 関西・瀬戸内エリアの注目イベント



➤ 瀬戸内エリアの交流促進や広域周遊を連携して推進

# 両県空港の連携したインバウンドプロモーション

両県で一体的な広域観光プロモーションを連携して展開

## 神戸空港と岡山桃太郎空港の相互誘客の強化

### 神戸空港国際線

【チャーター便】(R7年度)

利用者約**53**万人

【就航先】

ソウル、台北、高雄(※)、台中(南京、上海は運休中)

(※)R 9.1.1より神戸-高雄線就航予定

■ 令和12年 国際定期便就航

### 岡山桃太郎空港国際線

【国際定期便 + チャーター便】(R7年度)

利用者約**28**万人

【就航先】

ソウル、台北、高雄(上海、香港は運休中)

■ 令和14年 空港機能強化

### 国際定期便・チャーター便の就航先

【神戸空港】  
※R8.4月時点 週28便  
(R8.5~10 増便)

青色：神戸空港  
黄色：岡山桃太郎空港



【岡山桃太郎空港】  
※R8.7月時点 週16便

- アジア向けに両空港を起終点とするワンウェイ観光ルートの開発
- 欧米豪からの誘客を図る瀬戸内エリアへの東のゲートウェイの形成
- 海外旅行博や現地商談会、視察型招待ツアー等で連携し、旅行商品の造成と誘客を促進

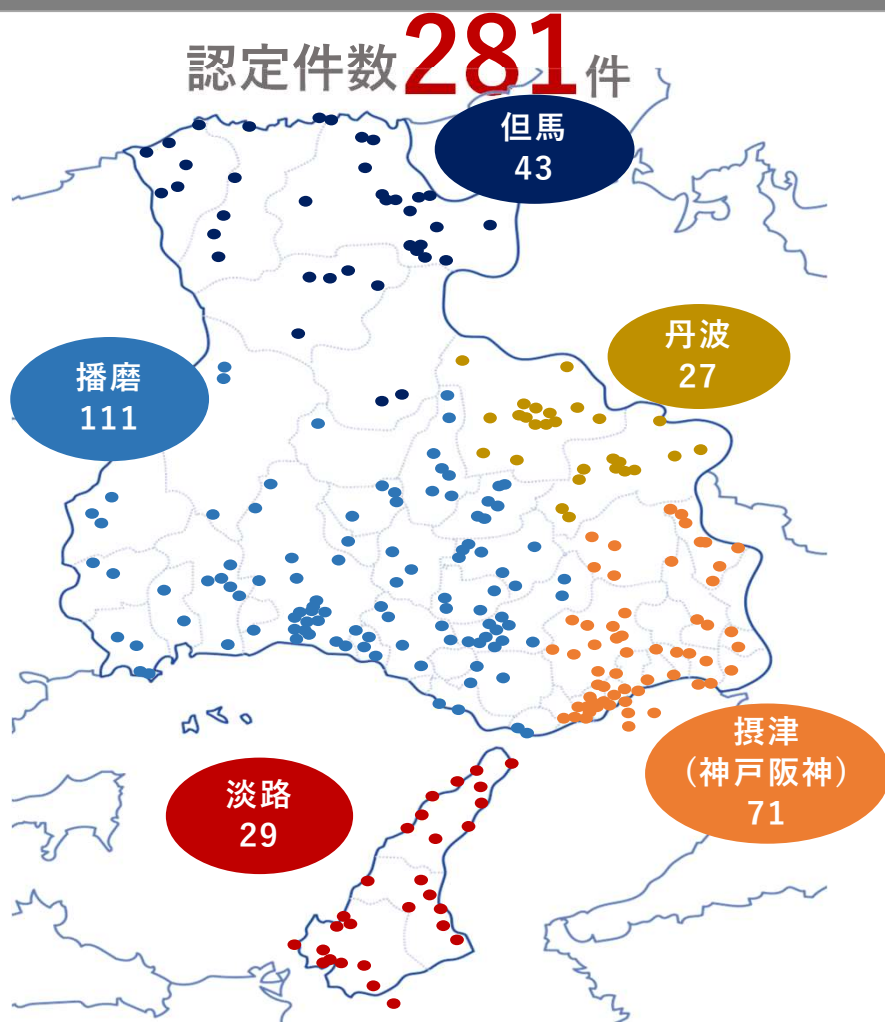
# 万博レガシーの展開

フィールドパビリオン等の万博レガシーの展開による県内周遊の促進

## フィールドパビリオン(FP)の展開などの加速

大阪・関西万博を契機として磨き上げた「フィールドパビリオン(FP)」や万博会場での展示物を万博後もレガシー（遺産）として継承・発展させていく取組を実施

F P の場所・認定件数 (R8.8時点)



## EXPO LEGACY HYOGO スタンプラリー 実施中！

- ✓ ラリースポットは105ヶ所のFP、万博レガシー施設
- ✓ スタンプを重ね捺しで1つの絵が完成する「五国周遊重ね捺し」も実施



## 万博展示物やレガシー施設



HYOGOミライバス  
(県立兵庫津 (ひょうごのつ) ミュージアム内)



象徴ゾーン インタラクティブ  
(灘浜サイエンススクエア内)



伝統工芸「赤穂緞通（だんつう）」体験

[実施主体：NPO 法人赤穂緞通を伝承する会（赤穂市加里屋）]



塩づくりワークショップ

[実施主体：AMAMI TERRACE（赤穂市御崎）]



赤穂雲火焼（うんかやき）と赤穂緞通鑑賞、雲火焼の陶芸体験

[実施主体：桃井ミュージアム（赤穂市御崎）]



ミニ織機の織体験で楽しみ・学ぶ「赤穂緞通」

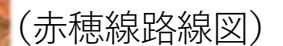
[実施主体：赤穂緞通を楽しむ会（赤穂市古浜町）]

**J R 赤穂線沿線 4 市**(兵庫県相生市・赤穂市・岡山県備前市・瀬戸内市) **に共通する**  
**観光資源を活用した一体的な誘客プロモーションの推進**

## ショート動画を活用した魅力の発信



## フォトコンテストの実施



➤ フィールドパビリオンをはじめとする万博レガシーやJR赤穂線沿線に広がる魅力的な観光資源を活用し、誘客促進・魅力発信など広域観光の推進に向けて連携

# 自然共生社会の推進

～兵庫・岡山両県知事会議～

# ツキノワグマによる被害の防止に向けた対応

県内で相次ぐツキノワグマの目撃・痕跡件数の増加を踏まえ被害防止対策を実施

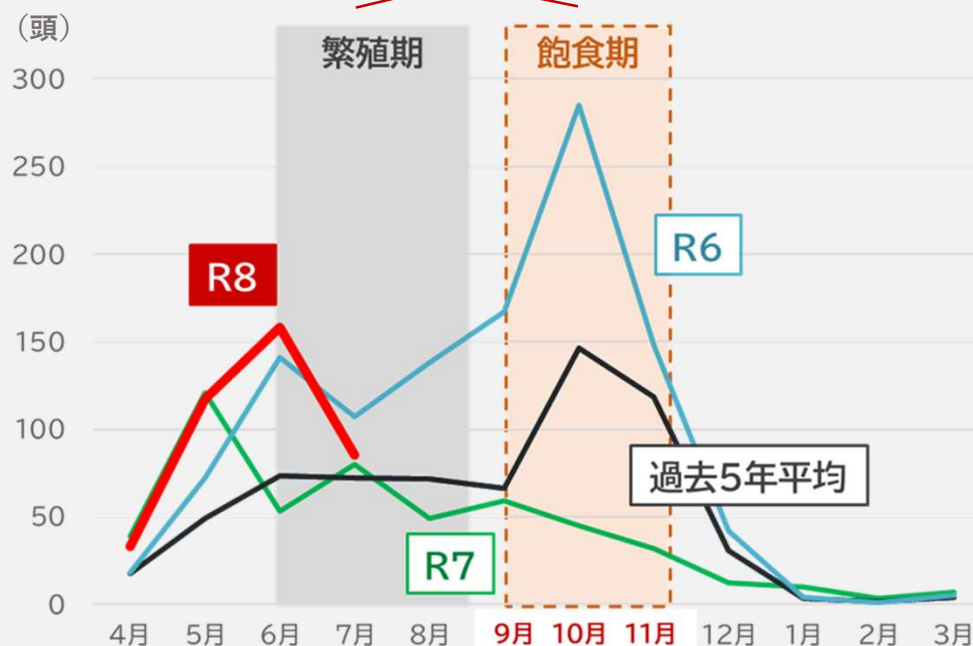
## ツキノワグマの被害防止対策・個体群管理

クマの目撃・痕跡件数（月ごとの推移）

クマが出没しやすい時期

繁殖期

飽食期



- ・ R8年6月には神戸市でも出没が確認
- ・ 飽食期を迎え、出没数増加や行動圏の拡大に警戒

### 1. 県内での対応策

県内市町・警察と連携した対策を実施

- **県民への注意喚起の強化**  
(クマ被害防止に関する県民への知事メッセージ発出など)
- **被害防止対策の強化**  
(クマ出没時の対応研修・緊急銃猟実施研修など)



県民への知事メッセージ



クマ出没時の対応研修

### 2. 広域的な対応策

- 近畿北部・東中国ツキノワグマ広域保護管理協議会（岡山県、兵庫県、京都府、鳥取県）において**広域的な個体群管理**を実施

➤ ツキノワグマの行動圏の拡大に備え、個体群管理の連携や被害防止に関する取組状況の共有などの連携を一段と推進

## クマ被害防止のため県民に向けた知事メッセージ

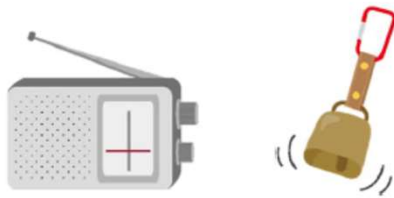
## クマ被害の防ぎ方

(出会わない！呼び寄せない！)

ばったり  
出会わない  
ために



- 山林に行くときは、音の出るもの（ラジオや鈴）を携行



- 夕方から朝までの外出は、人里でも注意が必要

日が昇ろうとする時間帯や  
日が暮れようとする時間帯は、  
行動が活発化します！

集落に  
呼び寄せない  
ために



- 果樹や農地はトタン板や電気柵で防護し、不要な果樹は収穫や伐採
- 生ゴミは野外に捨てず、食べ物も屋内に収納
- クマが身を隠せる山すその藪や樹木は刈り払い



目撃や  
痕跡を  
発見したら



- 集落やその周辺でクマを目撃したり、糞や足跡などの痕跡を発見した場合は、速やかに最寄りの役場窓口連絡

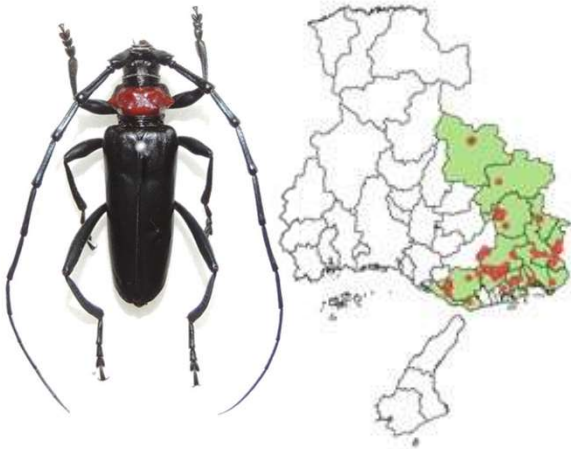


# 特定外来生物による被害の防止に向けた対応

特定外来生物の生息域拡大等を踏まえ防除対策を実施

## ナガエツルノゲイトウ・クビアカツヤカミキリの防除対策

### クビアカツヤカミキリ



県下**12**市町で発生

✓ サクラ、モモ、ウメなどの樹木に発生し、**枯死させる**ほか、**倒木**のおそれ

### ナガエツルノゲイトウ



県下**16**市町で発生

✓ 凄まじい繁殖力・再生力で**農業被害**や**生態系被害**等のおそれ

県特定外来生物対策本部会議



- **直ちに対策が必要な箇所での防除の実施**  
(桜並木など優先度・緊急度の高い箇所)
- **新たな防除手法の確立や防除体制の構築**  
(複数対策の組合せの実証、市町向け研修会の開催など)
- **県民からの発見・通報体制や普及啓発の強化**  
(啓発用うちわの作成、「Hyogoクビアカツヤカミキリ見張り隊」の創設など)



啓発用うちわ

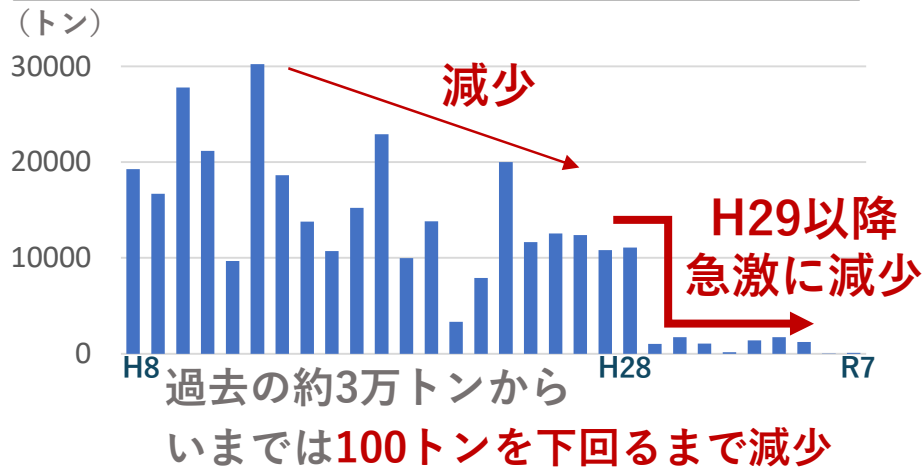
➤ **特定外来生物の発生状況や効果的・効率的な防除技術など被害防止策の情報共有を図るなどの連携の強化**

# 瀬戸内の豊かな海づくりの推進

漁獲量の減少等に直面する水産事業者等に対し総合的な支援を実施

## イカナゴ資源の回復に向けた対策

### イカナゴの漁獲量



- **イカナゴ肥育放流への支援**  
(イカナゴを人為的に太らせて放流)
- **イカナゴ動態の調査研究**  
(水温上昇等のイカナゴ動態への影響など)



イカナゴの稚魚（通称：シンコ）



肥育試験中のイカナゴ

## マガキ養殖の生産安定化

マガキの養殖で令和7年漁期に大量へい死があり  
生産量・額ともに大きく減少

(生産量：R6年度 5,673トン→R7年度 1,636トン（平年比71%減）)



正常に成長したマガキ



へい死したマガキ（R7年度）

- **へい死条件の研究**  
(水温や餌等の異なる条件下での研究)
- **新たな養殖手法等の実証**  
(高水温化に対応した養殖など)



調査船による海域環境調査状況



陸上水槽でのマガキ飼育試験

- 県水産技術センターによる調査・研究成果の共有、資源管理や種苗放流技術、養殖技術の高度化に関する知見の相互活用など、水産資源の確保に向けた連携を一段と推進

# 特殊詐欺対策の連携

～兵庫・岡山両県知事会議～

# 特殊詐欺被害の状況

兵庫県内の特殊詐欺被害は増加傾向であり、過去最高を記録

## 兵庫県内の被害状況

### 特殊詐欺認知件数・被害額(通年)

令和7年

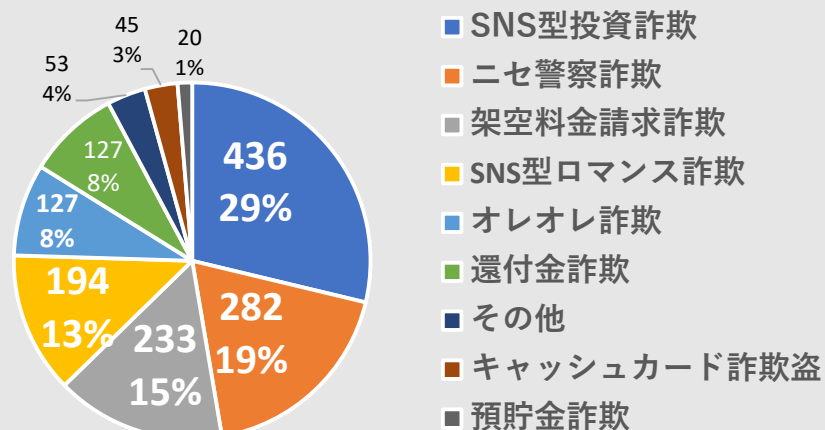
認知件数：**1,967**件

被害額：約**86**億円

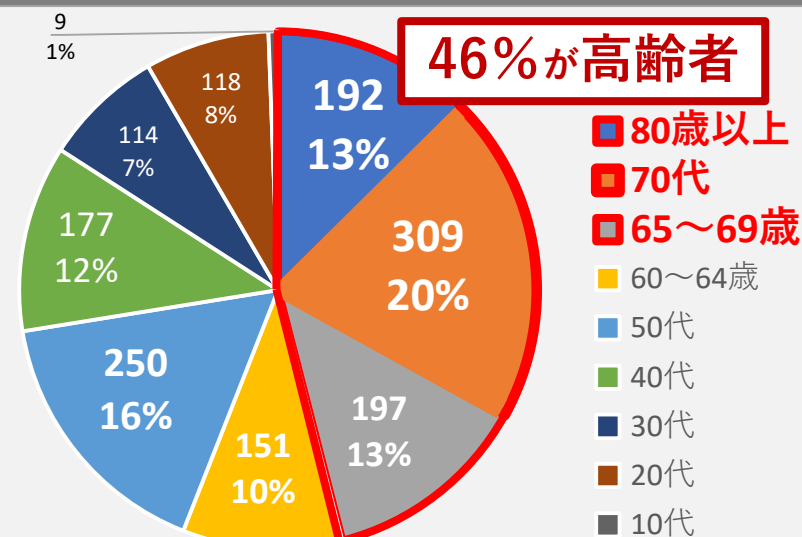


※SNS型投資・ロマンス詐欺は含まず

### 手口別認知件数 (R8.6月末時点累計)



### 年齢別認知件数 (R8.6月末時点累計)



# 特殊詐欺被害への対策

引き続き被害が拡大する特殊詐欺や、高度化する犯罪への対応を強化

## 外付け自動録音機の配布

- 65歳以上の方へ外付け自動録音機を無償配付

必要な方に行き届くよう、さらに予算を拡充

予算額：4,500万円（R7年度2月補正）

（R7配付台数）

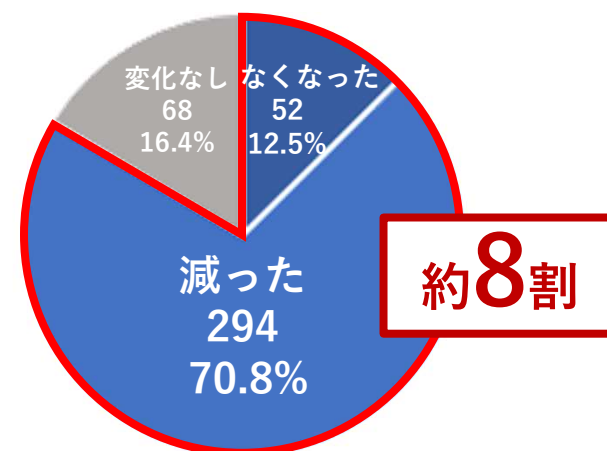
約7,600台

（R8配付予定台数）

14,000台

R7設置者の方に聞きました！

自動録音装置設置後の  
不審な電話着信の変化



## 「特殊詐欺被害多発警報」の発令等

期 間

6/29(月)～7/8(水)の10日間

場 所

神戸・阪神南・阪神北・東播磨

主な取組

県・市町のwebサイトやSNSでの啓発活動  
金融機関・コンビニ等での水際対策強化 等



施設等のライトアップによる注意喚起

県公館、明石海峡大橋等を赤色にライトアップ

ライトアップした明石海峡大橋

